

科目名	履修学年	単位数	教科書	副教材等
現代社会	3	2	高校現代社会 新訂版（実教出版）	4ステージ演習ノート（数研出版） 最新 政治・経済資料集 新版 （第一学習社）
到達目標 政治・経済に関わる基礎的な概念や用語を理解するとともに、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し、良識ある公民として必要な態度を身につける。				

評価の観点	評価の内容
a 関心・意欲・態度	・現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関心を持ち、意欲的に学習をしている。 ・政治・経済的な視点から、社会問題解決のヒントを得ようとする態度を身につけている。
b 思考・判断・表現	・学んだことより課題を見出し、現代社会の諸問題について様々な視点から考察している。 ・社会問題に対して自分の考えを持ち、考察した内容を公正な判断に基づいて論理的に表現できている。
c 資料活用の技能	・写真やグラフ、条文などを適切に読み取り、政治・経済的な視点からその資料の価値を見出している。 ・目的に応じて必要な資料を選び、自分の考えを論理づけるものとして適切に活用している。
d 知識・理解	・政治・経済に関わる基礎的な概念や用語を理解し、その知識を身につけている。 ・現代社会の諸問題について、歴史的・地理的・宗教的背景と関連づけて理解している。
評価の方法	
各定期考査、単元テスト、課題等の提出状況、学習活動への取組などの総合評価とする。	

年間指導計画													
前期							後期						
月	予定 時数	学習内容	評価の観点				月	予定 時数	学習内容	評価の観点			
			a	b	c	d				a	b	c	d
4	7	第1編 現代社会の諸課題 ①地球環境を考える ②科学技術の発達と生命	○	○			10	20	③経済分野 ・現代の経済社会と政府の 役割 ・経済活動の在り方と国民 福祉 ・国際経済の動向				○
5	13	第2編 現代社会と人間として の在り方・生き方 ①倫理分野 ・青年期と自己形成 ・他者と共に生きる倫理	○			○	1	10	第3編 共に生きる社会を目指 して ・まとめ			○	○
7	20	②政治分野 ・現代の国家と民主政治 ・日本国憲法と国民生活 ・国際政治の動向			○	○	2 3						
							計 70						

※原則として一つの単元ですべての観点について評価するが、特に重点的に評価を行う観点について○をつけている。

履修上および学習上の留意事項 ・「共通テストで8割以上の得点」を目標とした授業難度とします。 ・政治・経済と倫理の学習内容を復習しておいてください。 ・授業開始のチャイムが鳴るまでに、教科書・プリント・ファイル（A4 2穴）・ワーク・筆記用具を準備してください。 ・忘れ物は、1校時開始前までに申し出てください。 ・遅刻や欠席に関して、学校の基準以内であれば直接の減点はしません。 ・プリント提出・課題提出は期限を厳守してください。減点対象とします。 ・クラスメイトの学ぶ権利を奪う行為や向上心のない言動は慎んでください。 ・分からないことは、そのままにせず直ぐに確認をしてください。 ・毎日ニュースをしっかり見ましょう。国内外での出来事に関心を持ち、自分の意見をしっかりと持ち、文章や口頭で表現できるように心掛けましょう。
